人知商制セミナー

- 前提
  - タイヘキとは？
    - 野口晴哉が作った、人間を情報的に分類した分析法
      - 整体師
    - 10タイプ（1種から10種）に分類される
    - タイヘキは、全てに存在する
      - キャラクター、動物、コミュニティ、音楽、空間、場、食事、物など
    - タイヘキはエネルギーの方向
  - 人間分析とは？
    - ある分野から視た情報分類法を人間に当てはめたもの
    - 人間分析というフィールドに照らし合わせただけ
      - 情報という概念を人間に当てはめただけ
  - 人間分析の闇
    - 善悪をつけてしまう
    - 思い込みが入ってしまう
    - 枠に当てはめてしまう
    - 体癖ではなく、体壁と捉える
      - 良い悪いはない
      - 体癖を知れば、良い発揮の仕方がわかる
      - 可能性を制限するために使ってはダメ
  - 東洋医学の基礎知識
    - 流れをエネルギーと捉る
    - ベースのエネルギープールが基本
    - 良くも悪くも混ざる
      - 調和されない
      - わかりやすいのが食事
    - 上品と下品
      - 同じ性質でも、上品と下品とでは、発揮の仕方が異なる
      - 上品
        - 長所が発揮される
      - 下品
        - 短所だけが際立つ
  - 10種類のエネルギー
    - 頚椎
    - 胸椎
    - 腰椎…ここの話
    - 仙椎
    - 2種 下①上 1種
      4種 右②左 3種
      8種 左ねじれ③右ねじれ 7種
      9種 閉④開 10種
      6種 後⑤前 5種
  - 3つの意識
    - 顕在意識
    - 潜在意識
    - 無意識
    - それぞれにタイヘキがある
  - タイヘキのルール
    - 顕在意識と潜在意識のタイヘキは異なる腰椎
      - どちらかは遺伝する
    - 無意識のタイヘキは、顕在意識か潜在意識の裏側の腰椎
    - 無意識のタイヘキは、自分のテーマを乗り越えた人だけが体得する
  - 価値基準
    - セールスとか響くポイントが違う
    - 生物の進化の流れにも沿っている
    - 1種・2種
      - 善悪、ルール
        - クラゲ
    - 3種・4種
      - 好き嫌い
        - 魚
    - 7種・8種
      - 勝ち負け
        - 爬虫類
    - 9種・10種
      - 愛憎
        - 鳥
    - 5種・6種
      - 損得、合理性
        - 犬、獣
  - エネルギーが偏る体のパーツ
    - ぱっと見で意識してしまう部位
      - 上級者じゃないとわからない
    - 1種・2種
      - 脳（頭～首）
    - 3種・4種
      - 胃（あばら付近）
    - 5種・6種
      - 呼吸器（胸、肩甲骨）
    - 7種・8種
      - 腎臓、泌尿器（胴体）
    - 9種・10種
      - 生殖器（骨盤）
- 1種・2種（上下）
- 3種・4種（左右）
- 5種・6種（前後）
- 7種・8種（左右ねじれ）
- 9種・10種（開閉）
- それぞれの特徴
- 事例を集める
- 長所を活かす
- 最終ゴール